2021 年度事業報告

実施状況

2021 年度研究助成事業として受給希望者の公募を行ったところ 7 件の応募があり、30 万円 5 件、20 万円 2 件の総額 190 万円の研究助成金を支給した。また、2020 年度研究助成金受給者の研究成果報告書を「サンケイ科学振興財団研究報告 No.31」として取りまとめ鹿児島県、県試験機関、図書館及び大学等に配布した。

事業活動

令和 2 年 12 月にホームページに科学研究助成の公告を掲載するとともに鹿児島大学の URA センターへも案内文書を提出し、7 件の応募があった。

令和 3 年 2 月開催の選定委員会にて袖山研一選定委員、岩川哲夫理事、下茂徹朗理事、菅沼俊彦理事、川畑昭博理事、福谷　明代表理事の出席の下、7 件（別紙-1）の応募について鹿児島県内の産業振興に寄与する科学的研究で特に化学又はバイオに関する研究との基準で選考の結果、藤本佳万氏、武井孝行氏、満塩　勝氏、吉留俊史氏、濱田季之氏の 5 件について各 30 万円、また、金蔵拓郎氏、二神泰基氏に各 20 万円の研究助成金の支給を決定し、理事会にて岩川哲夫理事、下茂徹朗理事、菅沼俊彦理事、川畑昭博理事、福谷　明代表理事、丸元貞夫監事、中村哲郎監事の出席の下、全員一致で承認された。

3 月に理事会にて承認された 7 件について総額 190 万円の研究助成金を支給した。

6 月に 2020 年度研究助成金受給者の研究成果 6 件、徳永正雄「塩に強い好塩性プロテアーゼの化学的・生理的特徴とその産業利用」、中村正幸「ラクトフェリンのジャガイモそうか病菌に対する抗菌作用のメカニズム解明」、熊谷百慶「海藻に適用できる新規β－グルカン（ラミナラン）定量法の開発」、永野三郎・佐々倉賢一・東和朗「造粒技術による分級シラスを用いた植栽用土壌の開発研究」、一谷勝之・志水勝好「ボタンボウフウ（長寿草）の栽培植物化に向けた基礎研究」、吉留俊史「くさび形試料セル兼干渉計を用いる位相変化を信号とする新規な化学計測器の開発－高速化とレーザー揺らぎへの耐性化」及び 2019 年度に助成を行ったが未掲載の武井孝行・吉田昌弘「エゴマの機能性成分の効率的抽出方法ならびにそれらを高含有した中空カプセル作製法の開発」、中野　茂「シラス、シラスバルーン、微生物を活用した畜産農家の悪臭糞尿処理促進剤開発」を「サンケイ科学振興財団研究報告 No.31」として取りまとめ、製本を鹿児島県知事、鹿児島県商工労働水産部、鹿児島県商工政策課、鹿児島県産業立地課、鹿児島県農政部、鹿児島県経営技術課、鹿児島県環境林務部、鹿児島県工業技術センター、鹿児島県農業開発総合センター、鹿児島県大隅加工技術研究センター、鹿児島県農業開発総合センター生産環境部、鹿児島県農業開発総合センター畜産試験場、鹿児島県立農業大学校、鹿児島県森林技術総合センター、鹿児島県水産技術開発センター、公益財団法人かごしま産業支援センター新産業育成課、鹿児島県立図書館、一般財団法人九州産業技術センター技術振興部、国立国会図書館、国立研究開発法人科学技術振興事業機構、鹿児島市立図書館、鹿児島大学学長、鹿児島大学農学部長、鹿児島大学工学部長、鹿児島大学理学部長、鹿児島大学水産学部長、鹿児島大学研究推進部研究協力課、鹿児島大学産学･地域共創センター、鹿児島大学附属図書館に配布した。

以上

事業報告の附属明細書

（令和 3 年 1 月 1 日から令和 3 年 12 月 31 日まで）

1．　2021 年度事業報告には、法人法施工規程第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が無いため、附属明細書は作成していない。

以上

正味財産増減計算書

（令和3年1月1日から令和3年12月31日まで）

（単位：円）

Ⅰ一般正味財産の部

１経常増減の部

(1)経常収益

科　　目	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増　減 (A)－(B)
基本財産運用収入	1,736,144	1,660,236	75,908
（ｻﾝｹｲ化学株式配当）	(1,635,938)	(1,549,836)	(86,102)
（ｻﾝｹｲｸﾞﾘｰﾝ株式配当）	(39,790)	(49,738)	(△9,948)
（利付国債利息）	(60,000)	(60,000)	(0)
（定期預金等利息）	(416)	(662)	(△246)
運用財産収入	583,314	552,613	30,701
（ｻﾝｹｲ化学株式配当）	(583,300)	(552,600)	(30,700)
（普通預金利息等）	(14)	(13)	(1)
雑収入			0
合　　計	2,319,458	2,212,849	106,609

(2)経常費用

科　　目	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増　減 (A)－(B)
事業費			
研究助成費	1,900,000	1,900,000	0
公告費	88,330	88,330	0
印刷費	107,800	91,300	16,500
管理費			
会議費	109,805	117,159	△ 7,354
租税公課	0	0	0
雑費	51,766	33,554	18,212
合　　計	2,257,701	2,230,343	27,358

（当期経常増減額）

科　　目	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増　減 (A)－(B)
(1) 経常収益	2,319,458	2,212,849	106,609
(2) 経常費用	2,257,701	2,230,343	27,358
当期経常増減額	61,757	△ 17,494	79,251

２．経常外増減の部

科　　目	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増　減 (A)－(B)
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0

科　　目	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増　減 (A)－(B)
当期一般正味財産期増減額	61,757	△ 17,494	79,251
一般正味財産期首残高	88,035,029	88,052,523	△ 17,494
一般正味財産期末残高	88,096,786	88,035,029	61,757

Ⅱ　指定正味財産増減の部

科　　目	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増　減 (A)－(B)
当期指定正味財産期増減額	0	0	0
指定正味財産期末残高	59,500,000	59,500,000	0

Ⅲ　正味財産期末残高

科　　目	令和3年度 (A)	令和2年度 (B)	増　減 (A)－(B)
正味財産期末残高	147,596,786	147,535,029	61,757

正味財産増減計算書内訳表

（令和3年1月1日から令和3年12月31日まで）

（単位：円）

Ⅰ一般正味財産増減の部

１経常増減の部

(1)経常収益

科　　目	公益目的会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
基本財産運用収入					
サンケイ化学株式配当	1,635,938	0	0	0	1,635,938
サンケイグリーン株式配当	39,790	0	0	0	39,790
利付国債利息	60,000	0	0	0	60,000
定期預金等利息	416	0	0	0	416
運用財産収入					
サンケイ化学株式配当	0	0	583,300	0	583,300
普通預金利息等	0	0	14	0	14
合　　計	1,736,144	0	583,314	0	2,319,458

(2)経常費用

科　　目	公益目的会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
事業費					
研究助成費	1,900,000	0	0	0	1,900,000
公告費	88,330	0	0	0	88,330
印刷費	107,800	0	0	0	107,800
管理費					
会議費	0	0	109,805	0	109,805
租税公課	0	0	0	0	0
雑費	0	0	51,766	0	51,766
合　　計	2,096,130	0	161,571	0	2,257,701

（当期経常増減額）

科　　目	公益目的会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
(1) 経常収益	1,736,144	0	583,314	0	2,319,458
(2) 経常費用	2,096,130	0	161,571	0	2,257,701
当期経常増減額	△ 359,986	0	421,743	0	61,757

２．経常外増減の部

科　　目	公益目的会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
(1)　経常外収益	0	0	0	0	0
(2)　経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0

科　　目	公益目的会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
当期一般正味財産期増減額	△ 359,986	0	421,743	0	61,757
一般正味財産期首残高	60,835,118	0	27,199,911	0	88,035,029
一般正味財産期末残高	60,475,132	0	27,621,654	0	88,096,786

Ⅱ　指定正味財産増減の部

科　　目	公益目的会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
当期指定正味財産期増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	59,500,000	0	0	0	59,500,000

Ⅲ　正味財産期末残高

科　　目	公益目的会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
正味財産期末残高	119,975,132	0	27,621,654	0	147,596,786

貸借対照表

（令和3年12月31日現在）

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,445,433	1,383,676	61,757
有価証券	0	0	0
流動資産合計	1,445,433	1,383,676	61,757
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
株式	119,823,724	119,823,724	0
利付国債	20,000,000	20,000,000	0
定期預金	6,334,669	6,334,669	0
基本財産合計	146,158,393	146,158,393	0
(2) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	146,158,393	146,158,393	0
資産合計	147,603,826	147,542,069	61,757
Ⅱ負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,040	7,040	0
流動負債合計	7,040	7,040	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	7,040	7,040	0
Ⅲ正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	59,500,000	59,500,000	0
（うち基本財産への充当額）	(59,500,000)	(59,500,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	88,096,786	88,035,029	61,757
（うち基本財産への充当額）	(88,096,764)	(88,035,029)	(61,735)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	147,596,786	147,535,029	61,757
負債及び正味財産合計	147,603,826	147,542,069	61,757

財 産 目 録

（令和3年12月31日現在）

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	預金	普通預金		
		鹿児島銀行本店	運転資金として	524,050
		みずほ信託銀行鹿児島支店	運転資金として	921,383
流動資産合計				1,445,433
（固定資産）				
基本財産	投資有価証券	サンケイ化学㈱株式※ 86,102 株	公益目的保有財産であり、運用収益を、研究助成金として使用している。	94,149,792
		㈱ｻﾝｹｲｸﾞﾘｰﾝ株式 5,000 株	同上	2,850,000
		みずほ信託銀行利付国債	同上	20,000,000
	積立資産	みずほ信託銀行定期預金	同上	2,234,669
		みずほ信託銀行定期預金	同上	3,600,000
		鹿児島銀行定期預金	同上	400,000
		鹿児島銀行定期預金	同上	100,000
	投資有価証券	サンケイ化学㈱株式※ 30,700 株	運用収益を公益目的事業に必要な業務に使用している。	22,823,932
固定資産合計				146,158,393
資産合計				147,603,826
（流動負債）	未払金		セレサイト月額費（12月分）	7,040
流動負債合計				7,040
（固定負債）				
固定負債合計				0
負債合計				7,040
正味財産				147,596,786

附属明細書

（令和3年1月1日から令和3年12月31日まで）

１．基本財産及び特定資産の明細

（単位：円）

区　　分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	株　　式	119,823,724	0	0	119,823,724
	利付国債	20,000,000	0	0	20,000,000
	定期預金	6,334,669	0	0	6,334,669
	基本財産合計	146,158,393	0	0	146,158,393
特定資産		－	－	－	－

特定資産はありません。

２．引当金の明細

引当金はありません。

監　査　報　告　書

公益財団法人　サンケイ科学振興財団
代表理事　　福谷　明　殿

私監事は、令和３年１月１日から令和３年12月31日迄の事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

１　監査の方法及びその内容

私達監事は、理事と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁事項等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討致しました。更に、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

２　監査意見

（１）事業報告の監査結果

一　事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められませんでした。

（２）計算書類及びその附属明細並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細並び財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

令和4年1月28日

公益財団法人　サンケイ科学振興財団

監　事　　丸元　貞夫　印

監　事　　中村　哲郎　印